

第63回

陶芸／染織／漆芸／金工／木竹工／人形／諸工芸

The 63rd Japan Traditional Kōgei - Art Crafts - Exhibition

日本伝統工芸展

平成29年 2月23日 木 — 3月12日 日

会期中無休

■開館時間—午前9時～午後5時(金曜日は午後7時まで) ※2月23日は午前10時から ※入館は閉館の30分前まで

■主催—広島県立美術館／NHK広島放送局／朝日新聞社／(公社)日本工芸会

■入館料—一般／700円(500円)、高・大学生／400円(200円) ※中学生以下無料 ※()内は前売・20名以上の団体料金

※前売券は広島県立美術館、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画材店・画廊、シジなど販売しています。 ※学生券をお求めの際は学生証をご提示ください。
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者1名までの当日料金は半額です。手帳をご提示ください。
※縮景園共通券：一般／800円、高・大学生／500円



杉浦 美智子 桐壁紙貼「船出」 東京都知事賞



田辺 小竹 千筋組花籃「創造都市」 日本工芸会奨励賞



竹岡 千穂 乾漆盛器「霸王樹」 日本工芸会新人賞



松本 三千子 省胎七宝鉢「蒼海」 高松宮記念賞



高橋 奈己 白磁水指 日本工芸会新人賞



城間 栄順 琉球紅型染着物「彩海」(部分) 日本工芸会奨励賞



萩野 紀子 銀刻合壺「線」 日本工芸会会長賞



丸山 浩明 蠟引楓造象嵌飾箱 日本工芸会総裁賞

卓越した精緻の技と美
人間国宝から新進気鋭の若手まで



平成28年度文化庁補助事業



広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

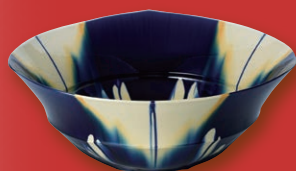


日本伝統工芸展

—— 卓越した精緻の技と美 人間国宝から新進気鋭の若手まで ——

日本伝統工芸展は、日本の風土の中から生まれた世界に誇る工芸技術を、発展継承させることを目的に、昭和29年に創設されました。以来、その伝統をよく理解しながら一層技術を磨いて、今日の生活に即した新しいものを築き上げることを目標としています。第63回となる本展の広島展では、人間国宝(重要無形文化財保持者)から新進気鋭の若手まで、陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門で、日本を代表する作家の作品305点を展示します。なお、広島県からは9名の作家の作品が入選しています。

In 1954, this annual exhibition "Japan Traditional Kōgei -Art Crafts- Exhibition" was established for the development and inheritance of Japanese art crafts traditions. Since then the aim of this exhibition has been the creation of new types of works suitable to the modern lifestyle while keeping traditions and improving techniques. In the 63rd Exhibition at our museum, there are 305 pieces exhibited, which are classified into seven categories of ceramics, textiles, *urushi* (lacquer) work, metalwork, woodwork and bambooworks, dolls, and other work. These works were made by a broad spectrum of craftspeople from Living National Treasures (Holders of Important Intangible Cultural Property) to young and energetic artists who represent the Japanese art crafts world. Among these, there are 9 artists from Hiroshima Prefecture.



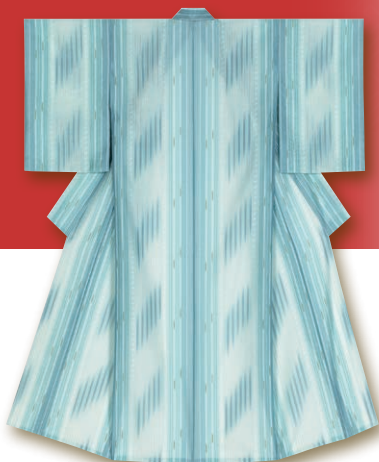
加藤 清和 藍三彩「1607」 日本工芸会奨励賞



山岸 一男 沈黒象嵌合子「能登残照」 NHK 会長賞



田島 正仁 彩釉器 朝日新聞社賞



海老ヶ瀬 順子 穀織着物「海に聞く」 文部科学大臣賞



本間 昇 神代桂菱紋重糸目筋箱 日本工芸会新人賞

関連イベント

1 講演会(広島県立美術館友の会共催)

日時：2月25日(土) 13:30～15:00(開場13:00)
講師：諸山正則(東京国立近代美術館工芸館主任研究官)
テーマ：「伝統の工芸ということー現代を見つめるー」
場所：地階講堂
※ 聴講無料、定員200名(先着順)

2 ギャラリートーク

日時／講師(内容)
2月25日(土) 11:00～／田代昭夫(漆芸)
2月26日(日) 11:00～／栗根仁志(七宝)、13:30～／佐故龍平(金工)
3月 4日(土) 11:00～／松岡裕治(木工)、13:30～／木村芳郎(陶芸)
3月 5日(日) 11:00～／今田拓志(陶芸)
3月 11日(土) 11:00～／井戸川豊(陶芸)、13:30～／菅坂安子(七宝)
3月 12日(日) 11:00～／金城一國斎(漆芸)、13:30～／福田浩子(全般)
場所：3階企画展示室
※要入館券、申込不要

3 こどもワークショップ「ギャラリートークに挑戦しよう!」

前半では作家と学芸員から作品の見どころや説明の仕方・話し方を学び、後半ではこども達が展示室で保護者や一般来場者を前にギャラリートーク(作品解説)を行います。学芸員のタマゴ、この指とまれ!
日時：3月5日(土) 13:00～16:00(受付開始12:45)
こどもギャラリートークは15:00～16:00
講師：今田拓志(陶芸家、日本工芸会正会員)
福田浩子(当館学芸課長)
会場：地階講堂・3階展示室
参加料：児童無料、保護者は1名につき要入場券
対象：小学生以上の児童・生徒および保護者
募集人数：10組
※要事前申込(当館 082-221-6246)
こどもギャラリートーク聴講は申込不要・入場券が必要

4 アートと私の美味しい時間

“日本酒が繋ぐ、イタリア料理と伝統工芸”
日時／場所：3月3日(金)
[特別鑑賞会] 17:00～17:40 / 3階企画展示室
[トークショー] 18:30～20:30頃 / 1階ゾーナイタリア イン・チエントロ
出演：栗根仁志(七宝作家)、藤井善文(藤井酒造五代目当主)
参加料：5,200円
定員：50名
※要事前申込(当館 082-221-6246)

5 ウェブレポーター

本展のレポートをウェブ(HP、ブログ、ツイッター、フェイスブックなど)で発信していただきます。
日時：3月3日(金) 17:00～18:30
受付：3階ロビー
場所：3階企画展示室(参加者は入館料無料)
※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

6 ワンコイン縮景園

本展入館券のご提示により、一般・大学生・高校生は100円で縮景園にご入園いただけます。



- JR広島駅より約1km ● 広島城より約400m
- 市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線「縮景園前」下車約20m
- ひろしまめいぶる～ぶバス「県立美術館前」下車

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum
〒730-0014 広島市中区上幟町2-22
Tel: 082-221-6246 Fax: 082-223-1444
URL: <http://www.hpam.jp/>

県美×ひろ美 相互割引

「日本伝統工芸展」の会期中、2館で相互割引を実施! 下記の特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、本展当日料金より100円割引。詳しくは各館にお問い合わせください。※1枚につき1名様限り、他の割引との併用はできません。

■ひろしま美術館(中区基町3-2[中央公園内]) TEL 082-223-2530 / 華麗なるフランス絵画 ランス美術館展 2月11日～3月26日

第63回 日本伝統工芸展

割引券

当日料金より100円引

※本券をお持ちの方は上記料金でご鑑賞いただけます。
※1枚につき1名様有効。他の割引との併用はできません。

第63回 日本伝統工芸展

割引券

当日料金より100円引

※本券をお持ちの方は上記料金でご鑑賞いただけます。
※1枚につき1名様有効。他の割引との併用はできません。